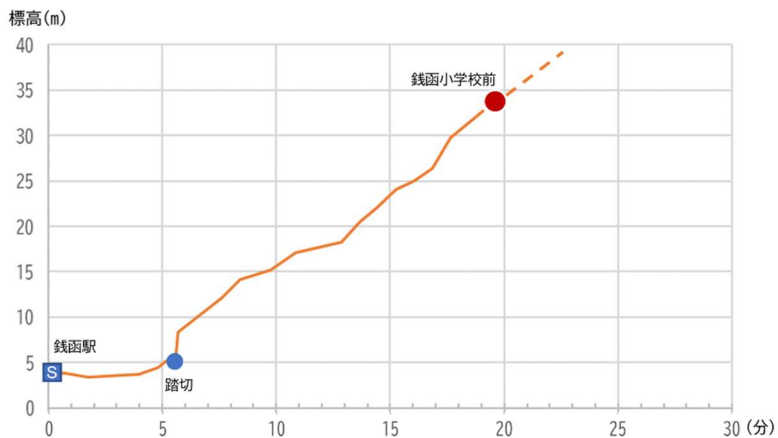


銭函 — ルートc1(銭函駅⇒銭函小学校前1)



銭函はかつてニシン漁で栄えた漁師町。銭函駅をスタートして国道5号線まで上るルートの3つ目、銭函小学校へのルート(その1)をご紹介します。なお、写真は2月のもの。



※グラフに表示した標高は国土地理院の標高タイルデータを使用していますが、場所により5m四方、10m四方、500m四方のエリアの代表的な数値を示したものであり、ルート上の正確な標高とは異なる場合があります。標高精度は0.3m以内～5m以内です。  
 ※グラフに表示した歩行時間は、計測者が早歩きまでとはいかないが、通常よりもわずかに早い速度を意識して歩いた際に要した時間であり、その歩行速度は一定ではありません。

1



銭函駅前にはロータリーがあり、飲食店やマンションなどが並ぶ。サーフスポットも近く、この日もウェットスーツの方とすれ違った。

2



駅を出る前に、ホームの端に山側の道路への出入口があったので行ってみたが、改札は無く、柵にカギがかかっていた。通常は駅舎を通らずに出ることはできないようだ。

3



駅を出て海を左手にしばらく歩くとコンビニのある三叉路が現れるので、右側の道を進む。

4



ほどなくして踏切にさしかかる。

5



踏切を渡った先は交差点になっており、3方向へ進むことができるが、郵便局と鳥居の間の坂道を進む。

6



2、3分歩いたところで振り返ると、こんな感じ。建物の間から石狩湾が望める。

7



そのまま住宅地の中を通り抜け、坂を上っていくと、国道5号線の銭函小学校の少し上に出る。

8



国道5号線の歩道は除雪されており、車道との間には50cm程度の雪の壁がある。銭函駅から銭函小学校前まで約19分。子供たちの通学路を見守る気持ちで通っても良いルート。